

SCENE 1

彩りも豊かに おひなさまめぐり

厚 狭駅前商店街で3月1日から13日まで開催された毎年恒例の「おひなさまめぐり」。昨年の水害により、お店がたたまされたり、たくさんのおひなさまが水に浸るなどして開催が危ぶまれましたが、復興への強い願いから開催されました。暖かな陽が差し込んだ12日には「蔵開き」「スタンプラリー」や「流しびな」も行われ、市内外から多くの人々が訪れ、厚狭の町並みとおひなさまを楽しみました。



SCENE 2

次代の担い手として 公立中学校卒業証書授与式

3 月10日、市内公立中学校6校で卒業証書授与式が行われました。埴生中学校では、校長先生から「それぞれが自分らしく新たな道を切り開き歩いて行ってください。」との言葉が贈られ、ともに歩んだ仲間との思い出を胸に42人が学び舎を巣立っていきました。

SCENE 3

楽しかった学び舎を後に 公立小学校卒業証書授与式

市 内公立小学校12校で3月18日、卒業証書授与式が行われました。津布田小学校では14人の児童が、一人ひとり将来の夢を力強く発表した後に卒業証書を受け取り、在校生全員からの贈る言葉に卒業生全員で答える場面もあり、学年を超えた強い絆に胸を打たれる式でした。



縄 地ヶ鼻公園で「水仙まつり」が、3月12日に開催されました。開会式に先立ち、参加者全員で東北地方太平洋沖地震で犠牲になられた人たちに対して黙とうをささげました。今年初めて企画された俳句大会には、

水仙や縄地ヶ鼻の景色などを詠んだ270作品の句が寄せられ、会場で入賞者が表彰されました。また、水仙の植栽やもちまきなどが行われ、訪れた人たちは水仙の花と香りを感じる1日となりました。

SCENE 4

水仙まつり 豊かな自然に囲まれて

